

ポスター発表

発表時間 奇数番 9月23日(日) 11:00~12:00
偶数番 9月23日(日) 12:00~13:00

果 樹

- P001 低温発芽性を有するリンゴ花粉の探索
○小林達¹・澤田歩¹・葛西智¹・後藤聡¹・松本和浩²・工藤智¹ (¹青森産技セリんご研,²静岡大農学部)
- P002 リンゴ‘ふじ’のみつに特徴的な香气成分組成と遺伝子発現
○田中福代¹・岡崎圭毅¹・和田博史²・立木美保³ (¹農研機構中央農研,²農研機構九沖農研,³農研機構果樹茶部門)
- P003 リンゴの食感の客観的評価法の検討
○金丸京平¹・神山かおる²・小仁所邦彦¹・泉克明¹ (¹長野果樹試,²農研機構食品部門)
- P004 Effect of 1-MCP and CaCl₂ treatment on shelf-life of CA stored apple
○Ahmadzai, Kaleemullah¹・松本敏一² (¹島根大院生物資源科学研究科,²島根大生物資源科学部)
- P005 ASPCRによるアウトウの自家和合性遺伝子 *SFB⁴* の有無を簡易に判別可能な DNA マーカー
○多田史人・小野寺玲子・石黒亮 (山形農総研セ園試)
- P006 オウトウ果肉色判別マーカーの簡易検出法
○小野寺玲子¹・齋藤裕太郎²・五十鈴川寛司¹・石黒亮¹ (¹山形農総研セ園試,²山形最上農技普課)
- P007 カンカオウトウの培養和合花粉管および不和合花粉管における S-RNase 量の比較
○松本大生・沼沢光・笠井美里 (山形大農学部)
- P008 四倍体スモモの花の形態的特徴と花粉稔性
○小林孝徳¹・福島明日香¹・山崎創太¹・周藤美希²・成瀬博規²・富永晃好^{1,2}・向井啓雄¹・中條誉志幸¹・八幡昌紀¹
(¹静岡大農学部,²静岡大技術部)
- P009 スモモジョイント栽培に対応した自走式回転羽毛受粉機の開発
○町田典之・原昌生 (群馬農技セ)
- P010 ニホンスモモの果実サイズと果肉細胞数および果肉細胞径の関係
○福島明日香¹・永嶋友香¹・周藤美希²・成瀬博規²・富永晃好¹・向井啓雄¹・八幡昌紀¹ (¹静岡大農学部,²静岡大技術部)
- P011 ニホンスモモ‘貴陽’における収穫日と果実品質の関係
○周藤美希¹・成瀬博規¹・増田幸直¹・富永晃好²・向井啓雄²・八幡昌紀² (¹静岡大技術部,²静岡大農学部)
- P012 果実硬度が2.0kg以下に軟化しないモモ新品種‘甲斐トウ果17’
○新谷勝広¹・秋山友了¹・雨宮秀仁¹・竹腰優²・佐藤明子³・太田佳宏³・三宅正則¹
(¹山梨果樹試,²専門学校山梨農業大学校,³山梨峡東農務)
- P013 モモ‘KU-PP1’における二雌ざい花の発生
○Sikhandakasmitta, Panawat・片岡郁雄・別府賢治 (香川大農学部)
- P014 モモ台木‘ひだ国府紅しだれ’種子の発芽処理に伴う内生植物ホルモンの動態
○荒木有朋¹・福田文夫²・森永邦久²・松浦恭和³・池田陽子³・森泉^{3,4}・藤井雄一郎¹・樋野友之¹・井上幸次¹・水野文敬⁴・宮本善秋⁴ (¹岡山農総セ農研,²岡山大院環境生命科学研究所,³岡山大資源植物科学研究所,⁴岐阜中山間農研)
- P015 加温栽培におけるモモ‘夢みずき’若木の特性
○池田博彦・萩原栄揮・富田晃 (山梨果樹試)
- P016 モモの果肉の褐変化に関する品種間多様性とその要因調査
○原美由紀¹・鶴木悠治郎²・日原誠介²・小田賢司¹ (¹岡山農総セ生科研,²岡山農総セ農研)
- P017 青色光がモモ果実のアントシアニン生成に及ぼす影響
○荒川修¹・安松浩²・田中紀充¹ (¹弘前大農学生命科学部,²弘前大院農学生命科学研究科)
- P018 スイカズラ属果実のアントシアニン、カロテノイド色素の種間差異
○渡辺慶一・水野真二・上吉原祐亮・立石亮 (日本大生物資源科学部)
- P019 日本原産野生ブドウ、リュウキュウガナブを利用した四季なり性栽培ブドウ育成に関する研究(第2報)雑種個体の特性
○山下裕之 (山梨大生命環境学部)
- P020 ブドウ2倍体と4倍体の交配で得られた胚の形状と倍数性
○杉山万里¹・清水由佳¹・中務明² (¹島根農技セ,²島根大)
- P021 生食用ブドウ果実の糖組成に関する遺伝および遺伝子発現解析
○白石美樹夫・濱田美智雄 (福岡農林試)

- P022 花穂成形時における花穂先端部の長さがブドウ‘シャインマスカット’の結実に及ぼす影響
○久保田朗晴・安井淑彦・藤原聡・中島謙 (岡山農研)
- P023 CPPU 処理方法及び台木の違いがブドウ‘甲斐のくろまる’の良果房生産に及ぼす影響
○内藤一孝・小林和司・雨宮秀仁・塩谷論史 (山梨果樹試)
- P024 北海道における醸造用ブドウ樹体組織の耐凍性について
○堀内玲子・実山豊・荒川圭太・鈴木卓 (北海道大院農学研究院)
- P025 画像処理ソフト「ImageJ」を用いたブドウの葉面積指数の推定
○濱田美智雄・白石美樹夫・朝隈英昭 (福岡農林総試)
- P026 ブルーベリーにおける単一花粉の SSR マーカーによる遺伝子型解析
○城戸皓大^{1,2}・立花圭将¹・本勝千歳¹・平野智也¹・國武久登¹ (¹宮崎大農学部,²宮崎総農試)
- P027 *De novo* transcriptome analysis revealing putative genes involved in parthenocarpy of highbush blueberry (*Vaccinium corymbosum* L.)
○Worarat, Kanjana¹・宮下千枝子²・望月佑哉¹・井上栄一¹ (¹茨城大農学部,²東京農総研セ)
- P028 ハイブッシュブルーベリーの休眠特性に関する研究
○熊谷初美¹・渡邊学²・村上政伸²・小森貞男³
(¹岩手大院連合農学研究科,²岩手大農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研セ,³岩手大農学部)
- P029 ナシおよびナシ近縁品種の果実収穫期におけるリグニン含量および組成の解析
○Zhang, Lumin¹・上高原浩²・大迫敬義¹・村山秀樹³・板井章浩¹
(¹京都府大院生命環境科学研究科,²京都大院農学研究科,³山形大農学部)
- P030 ニホンナシの挿し木繁殖におけるインドール酪酸の影響について
○居城幸夫・西川侑宏 (宇都宮大農学部附属農場)
- P031 機械化栽培体系に適合したセイヨウナシ V 字ジョイント栽培システムの開発
○根津潔 (新潟農総研園研セ)
- P032 ニホンナシにおける開花数制限処理が人工受粉用花粉消費量と作業時間に及ぼす影響
○松本辰也・根津潔 (新潟農総研園研セ)
- P033 1-ナフタレン酢酸によるニホンナシの摘果効果および果実品質の検討
○三谷宣仁・伊東明子・羽山裕子・山根崇嘉・杉山洋行・草場新之助 (農研機構果樹茶部門)
- P034 クリ‘美玖里’の結果母枝の形質と雌花の着花、着粒および果実重
○水田泰徳・織邊太 (兵庫農技総セ)
- P035 イチジク品種・系統群の全ゲノム配列情報を用いた GWAS による果皮色関連ゲノム領域の探索
○池上秀利¹・白澤健太²・林武司³・薬師寺博⁴・姫野修一¹
(¹福岡農林試豊前,²かずさ DNA 研,³農研機構作物開発セ,⁴農研機構果樹茶部門)
- P036 イチジクの根圏制御栽培における培土の違いが生育及び収量に及ぼす影響
○若桑咲子・遠藤昌伸・種村竜太 (新潟農総研園研セ)
- P037 根域制限栽培したイチジクの蒸散特性の評価と灌水管理指標の検討
○遠藤昌伸・若桑咲子 (新潟農総研園研セ)
- P038 NAA 浸漬処理によるカキ‘豊楽台’緑枝挿し木における発根促進効果
○薬師寺博・西村遼太郎・山崎安津・杉浦裕義 (農研機構果樹茶部門)
- P039 わい性台木に接いだカキ‘太秋’樹の成長および果実生産
○鉄村琢哉¹・石村修司¹・瀧田隆志²・船木昭吾¹・内田大晴¹・日高拓未²・原ノ後翔²・宇田津康弘¹・松尾光弘¹・本勝千歳¹・朝隈英昭³ (¹宮崎大農学部,²宮崎大院農学研究科,³福岡農林試)
- P040 台木と摘蕾強度が‘平核無’の果実肥大および細胞の大きさに及ぼす影響
○瀧田隆志¹・石村修司²・本勝千歳²・鉄村琢哉² (¹宮崎大院農学研究科,²宮崎大農学部)
- P041 カキ‘甲州百目’の幼苗接ぎ木苗の生育に及ぼす肥効調節型肥料施用の影響
○杉村輝彦・上田直也・市川胤記 (奈良農研セ)
- P042 ジョイント V 字トレリス樹形におけるカキ‘早秋’、‘富有’の樹体生育、収量および果実品質
○朝隈英昭・白石美樹夫・濱田美智雄・千々和浩幸 (福岡農林総試)
- P043 カキ‘刀根早生’における果頂部十字型汚損果の発生原因の解明
○野水利和¹・榎田暢美^{1,2} (¹新潟農総研,²新潟農総研園研セ)
- P044 キウイフルーツの台木に用いるシマサルナシ実生の効率的な生産方法と生育の個体間差の検討
○四宮亮・松本和紀 (福岡農林総試苗木・花き部)
- P045 温暖地に見出した *Actinidia* 自家結実性植物の環境ストレス耐性
○片岡郁雄・河村美菜子・別府賢治 (香川大農学部)
- P046 ミカン科の系統ポスター (日本語版)
○永野幸生¹・Grosso, Milton²・Cole, Theodor³ (¹佐賀大,²Universidade de São Paulo,³Freie Universität Berlin)

- P047 CAPS 分析による鹿児島県島嶼域在来カンキツ類の類縁関係の解明
○谷佳那美・香西直子・山本雅史（鹿児島大農学部）
- P048 自家不和合性対立遺伝子 S_3, S_{11} を持つカンキツ品種群の分布と進化に関する研究
○金貞希¹・宮本茉依²・執行正義¹（¹山口大院創成科学研究科,²山口大農学部）
- P049 倍加半数体ブクタンにおける単一花粉の SSR マーカーによる遺伝子型解析
○河野美樹¹・西川奈菜¹・末吉乃梨子¹・八幡昌紀²・清水徳朗³・平野智也¹・國武久登¹
（¹宮崎大農学部,²静岡大農学部附属地域フィールド科学教育研究セ,³農研機構果樹茶部門）
- P050 ‘清見’ タンゴールとニンボウキンカンとの属間雑種の形態的特徴および果実品質
○安田喜一¹・村中智恵子²・八幡昌紀³・周藤美希³・富永晃好³・小松春喜⁴・國武久登²
（¹宮崎大院農学工学総合研究科（現東海大農学部）,²宮崎大農学部,³静岡大農学部,⁴東海大農学部）
- P051 ヒュウガナツ ‘西内小夏’ の異なる倍数性組織を使用した非還元花粉形成過程の推測
○坂本龍音¹・石村修司²・鉄村琢哉²・本勝千歳²（¹宮崎大院農学研究科,²宮崎大農学部）
- P052 γ 線照射花粉とジベレリン処理が‘土佐文旦’果実の肥大、種子数および品質に及ぼす影響
○山崎創太¹・渡邊桐瑚¹・小林孝徳¹・福島明日香¹・周藤美希²・宮澤俊義²・成瀬博規²・富永晃好¹・向井啓雄¹・八幡昌紀¹（¹静岡大農学部,²静岡大技術部）
- P053 播種後の温度と期間がカラスザンショウの種子発芽に及ぼす影響
○大岩幹明¹・前田隆昭¹・尾崎勝也²・米本仁巳³
（¹南九州大院園芸学・食品科学研究科,²南九州大環境園芸学部附属フィールドセ,³日本熱帯果樹協会）
- P054 ウンシュウミカン ‘石地’ 珠心胚実生の特性
○金好純子・古田貴音・柳本裕子・川崎陽一郎（広島総研農技セ）
- P055 晩生カンキツ ‘黄宝’ の収穫時期と貯蔵方法の検討
○柳本裕子・金好純子（広島総研農技セ）
- P056 カンキツ ‘黄宝’ の収穫時期別の苦味成分含有量分析および早期収穫果実を用いた加工品への利用
○安藤佐紀子¹・小林俊裕¹・金好純子²・柳本裕子²・枳穀豊¹（¹アラハタ（株）研セ,²広島総研農技セ）
- P057 主要産地のウンシュウミカンに含有される β -クリプトキサンチン量の品種群間差およびその糖度との関連について
○久永絢美¹・吉岡照高¹・杉浦実^{1,2}（¹農研機構果樹茶部門,²同志社女子大生活科学部）

野 菜

- P058 イチゴ新品種 ‘栃木 iW1 号’ の育成
○鶴見理沙¹・中西達郎²・石原良行¹・大橋隆¹（¹栃木農試,²上都賀農振）
- P059 元素別イオンビーム照射による二倍体イチゴおよび栽培種イチゴの突然変異誘発率
○高倉慧人¹・細口知椰¹・木之瀬翔¹・成瀬和子²・西川浩二²・八幡昌紀¹・下川卓志³・富永晃好¹
（¹静岡大農学部,²静岡大技術部,³放医研）
- P060 花粉媒介昆虫としてのヒロズキンバエがイチゴ促成栽培用品種の奇形果発生に及ぼす影響
○金森健一¹・佐々木真一郎¹・西本登志²・佐藤卓也³・石津文人¹
（¹島根農技セ,²奈良農研セ,³（株）ジャパンマゴットカンパニー）
- P061 イチゴ種子繁殖型品種 ‘よつぼし’ の頂果房出蕾時期に及ぼす日長処理時の光の波長と強さおよび暗期中断の影響
○今村仁・壇和弘・日高功太・高山智光・沖村誠（農研機構九州農研）
- P062 再加温時期が局所加温を活用した寒冷地向け半促成栽培に及ぼす影響
○吉田康徳・朝倉みなみ・神田啓臣・今西弘幸（秋田県大生物資源科学部）
- P063 イチゴ促成栽培における日射量の違いが個体乾物生産に及ぼす影響の品種間差
○菅野圭一¹・遊佐真奈美²・本間由紀子²・後藤直子²・菅野亘²・東出忠桐¹・岩崎泰永¹
（¹農研機構野菜花き部門,²（株）GRA）
- P064 イチゴ ‘福岡 S6 号’ における葉裏への LED 補光が光合成速度および収量に及ぼす影響
○宇都俊介¹・益田良輔¹・佐伯由美¹・奥幸一郎¹・末吉孝行¹・田中雅敏²・木原敏彦³
（¹福岡農林総試,²福岡工技セ,³（株）環境フォトニクス）
- P065 定植後の光質変換ネットの被覆がイチゴ ‘福岡 S6 号’ の生育および花成に及ぼす影響
○益田良輔¹・奥幸一郎¹・佐伯由美¹・宇都俊介¹・末吉孝行¹・葛城正憲²（¹福岡農林総試,²（株）ドーワテクノス）
- P066 EOD 光照射処理がイチゴ ‘章姫’ の生長ならびに果実の収量・品質に及ぼす影響
○田村文男・大國理沙・竹村圭弘（鳥取大農学部）
- P067 培養液濃度および摘果処理が一季成り性イチゴ ‘にこにこベリー’ の収量と果実糖度に及ぼす影響
○高山詩織¹・今野誠²・鹿野弘¹（¹宮城農園研,²大河原農改普セ）

- P068 イチゴ果実の成熟における植物ホルモンの作用解析
○土屋瑠唯 (横浜市大木原生研)
- P069 二倍体イチゴの果実発達におけるブラシノステロイドの作用解析
○石井ひかり・嶋田幸久・中村郁子 (横浜市大木原生研)
- P070 採苗時期と越冬時の温度環境が四季成り性イチゴ‘なつあかり’とその変異株の花房とランナー発生に及ぼす影響
○濱野恵¹・佐藤史織^{2,4}・本城正憲¹・松嶋卯月²・岡田益己³・加藤一幾^{2,5}
(¹農研機構東北農研,²岩手大農学部,³岩手大三陸復興・地域創生推進機構,⁴日本食研(株),⁵東北大院農学研究科)
- P071 イチゴの葉巻の発生要因に関する研究
○内芝桃子¹・井狩徹²・切岩祥和¹・鈴木克己¹ (¹静岡大農学部,²静岡県中部農林事務所)
- P072 イチゴ品種‘栃木 i27 号’(スカイベリー)の先端まだら果発症個体における代謝産物の特徴
○岡崎圭毅¹・大谷寿一²・斎藤容徳³・宮崎成生²・田中福代¹・大脇良成¹ (¹農研機構中央農研,²栃木農試,³栃木農試いちご研)
- P073 日射に応じた遮光処理が夏秋トマトの生育、収量および果実品質に及ぼす影響
○川口岳芳¹・上藤満宏¹・伊藤栄治¹・堀野克己²・木場剛志²・日高功太³
(¹広島総研農技セ,²(株)寿エンジニアリング,³農研機構九沖農研)
- P074 ミニトマトの夏秋栽培における遮光方法が収量およびつやなし果の発生に及ぼす影響
○上藤満宏・川口岳芳 (広島総研農技セ)
- P075 地上・地下灌漑を活用したトマト栽培における水利用効率
○佐々木英和・高橋徳・栗山淳 (農研機構野菜花き部門)
- P076 岩手県沿岸地域におけるインタープランティングを用いたトマト長期作型と簡易肥培管理技術の実証
○木下貴文¹・太田祐樹²・鈴木朋代²・山崎浩道¹・有馬宏² (¹農研機構東北農研,²岩手農研セ)
- P077 加工用トマトにおける過湿環境への反応性についての品種間比較
○井出涼介・鈴木卓・実山豊 (北海道大院農)
- P078 ホウ素欠乏によるトマトの部位別ホウ酸架橋率の変化
○鈴木大地¹・沼尻真美²・切岩祥和²・鈴木克己² (¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部)
- P079 トマト養液栽培における強勢台木利用と育苗時の EC が苗質と収量性に及ぼす影響
○川上暢喜・中塚雄介・清原祐介 (長野野菜花き試)
- P080 異なる培養液 EC におけるトマト蒸散量予測式の検証
○澤村武¹・都丈志²・鈴木大地¹・切岩祥和¹・鈴木克己¹ (¹静岡大農学部,²(株)ダブルエム)
- P081 異なる栽培時期が養液栽培トマトへの NaCl 処理に及ぼす影響
○菊地郁¹・杉浦詩織¹・古舘愛¹・後藤千彩音²・伊藤瑞穂³・岩崎泰永⁴
(¹宮城大食産業学部,²イオンアグリ創造(株),³(株)GRA,⁴農研機構野菜花き部門)
- P082 トマト砂栽培における培地砂の粒径が収量と品質に及ぼす影響
○峯洋子¹・新井陽子¹・伊藤麻里子¹・中岡芙雪¹・小倉久弥² (¹東京農業大農学部,²東レ建設(株))
- P083 トマトにおける人為的なシンク・ソースバランスの変化が草勢に及ぼす影響
○江口雅丈¹・篠原洋太¹・椋重芳²・岩崎泰永¹ (¹農研機構野菜花き部門,²島根農技セ)
- P084 果形の異なるミニ及び中玉トマトにおけるへた離れ性および果柄の離脱性と果実形質との関係
○藤崎涼香¹・樋口洋子¹・高橋賢人¹・堤淑貴²・元木悟¹ (¹明治大農学部,²明治大院農学研究科)
- P085 ミニトマトのソバージュ栽培および主枝 1 本仕立て栽培における群落構造の比較
○堤淑貴¹・高橋賢人²・岩崎泰永³・元木悟² (¹明治大院農学研究科,²明治大農学部,³農研機構野菜花き部門)
- P086 可視・近赤外分光法による非破壊計測を用いた果形および成熟期が異なるミニトマトにおける収穫後の品質の変化
○山永祥子¹・永田寛¹・藤崎涼香¹・堤淑貴²・元木悟¹ (¹明治大農学部,²明治大院農学研究科)
- P087 トマトおよびミニトマトの機能性成分の変動
○山並篤史 (熊本農研セ)
- P088 トマト近縁種果実におけるエステル系香気成分代謝関連酵素の機能解析
○宮島桜子¹・上吉原裕亮²・水野真二²・渡辺慶一^{1,2}・立石亮^{1,2}
(¹日本大院生物資源科学研究科,²日本大生物資源科学部)
- P089 トマトの水疱症発生における品種間差異
○小澤千秋¹・外岡千智²・切岩祥和²・鈴木克己² (¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大)
- P090 Leaf Removal Increases Calcium in Tomato Fruit under Blossom end-rot inducing Conditions
○Indeche, Annah・Yuichi, Yoshida・Tanjuro, Goto・Kenichiro, Yasuba・Yoshiyuki, Tanaka
(Graduate School of Environmental and Life Science, Okayama University)
- P091 葉の展開速度と平均気温の関係におけるトマト黄化葉巻病抵抗性品種の品種間差異
○梶山幹司・木場達美 (熊本農研セ)

- P092 ナス属野生種 *Solanum gilo* の細胞質をもつナスの雄性不稔系統の育成
○妹川知史・渡辺久修・岩吉真輝・一色司郎 (佐賀大農学部)
- P093 *Solanum kurzii* の細胞質を用いたナスの雄性不稔系統について
○鹿田裕介 (佐賀大農学部)
- P094 水ナス生産における低コスト環境制御の実証試験
○鈴木真実¹・瀬上修平¹・西村幸芳¹・磯部武志¹・池宮甚一²・辻哲哉²・伯井芳信²・藤岡理³・中井誠司³
(¹大阪環農水総研,²大阪泉州農と緑の総合事務所,³大阪環農水部農政室)
- P095 ナスにおける人工気象器を用いた青枯病菌接種検定法の評価
○小山佳史・杉田亘 (南九州大)
- P096 滋賀県在来甘トウガラシ品種' 杉谷とうがらし' の香気成分
○田尾航大¹・山田繁樹¹・久保加織²・森太郎² (¹滋賀大院教育学研究科,²滋賀大教育学部)
- P097 3次元形状計測センサを用いたカラーピーマンの生育解析
○高橋正明¹・小池修¹・吉田千恵¹・岩崎泰永² (¹宮城農園研,²農研機構野菜花き部門)
- P098 天敵温存植物スカエボラの簡易越冬方法の検討
○綱島健司 (岡山農研)
- P099 ネパール東部におけるトウガラシ属およびウリ科野菜遺伝資源の共同探索, 2018年2月
○佐藤広幸¹・杉山充啓²・松島憲一³・パウデル ミナ ナス⁴・シュレシヤディーバ シンフ⁴・カルキアジャヤ⁴・カルキサンジャヤ⁴ (¹愛知農総試,²農研機構野菜花き部門,³信州大農学部,⁴ネパール農業研究評価会議ジーンバンク)
- P100 巻きひげの硝酸態窒素濃度を指標としたキュウリの栄養診断
○伊藤優佑 (佐賀農試研セ)
- P101 キュウリつる下ろし栽培における生育診断
○壹岐怜子 (宮崎総農試)
- P102 異なるキュウリ品種を用いた初期成育の比較
○山浦寛子・菅野圭一・高野暢雄・東出忠桐・岩崎泰永 (農研機構野菜花き部門)
- P103 施設キュウリにおける日射比例点滴灌水の有効性検証
○田川愛¹・江原愛美²・伊藤優佑¹・大串和義¹ (¹佐賀農試研セ,²東松浦農改普セ)
- P104 キュウリ半促成栽培における収穫開始までの栽培条件が光合成産物の分配に及ぼす影響
○江原愛美¹・田川愛²・伊藤優佑²・大串和義² (¹東松浦農改普セ,²佐賀農試研セ)
- P105 ImageJを用いたメロンのネットの抽出
○Chen, Ruikun・葛谷真輝・八城和敏 (茨城農総生工研)
- P106 ウリ科花粉および受粉後のスイカ子房内のホルモン解析
○杉山慶太¹・小嶋美紀子²・竹林裕美子²・榊原均³ (¹農研機構北農研,²理研環境資源科学研究セ,³名古屋大院生命農学研究科)
- P107 貯蔵中のセイヨウカボチャの糖代謝解析 2. 高貯蔵性カボチャ品種間における可溶性糖類含量変化の差異について
○吉田みどり・嘉見大助・杉山慶太 (農研機構北農研)
- P108 アスパラガス花器官ホモオティック変異の形態的雌雄間差
○青木皓子¹・佐藤寿紀¹・増田清²・菅野明¹ (¹東北大院生命科学研究科,²北海道大院農学研究院)
- P109 アスパラガスの新栽培法 (採りつきり栽培) における在圃期間が株養成に及ぼす影響
○長山弥生¹・田口巧²・加藤綾夏¹・小澤真央¹・津田溪子²・川崎智弘³・松永邦則³・谷川和行⁴・久保真澄⁴・元木悟¹
(¹明治大農学部,²明治大院農学研究科,³パイオニアエコサイエンス (株),⁴シャープ (株))
- P110 アスパラガスの新栽培法 (採りつきり栽培) における在圃期間が規格別収量に及ぼす影響
○小澤真央¹・田口巧²・加藤綾夏¹・長山弥生¹・津田溪子²・川崎智弘³・松永邦則³・谷川和行⁴・久保真澄⁴・元木悟¹
(¹明治大農学部,²明治大院農学研究科,³パイオニアエコサイエンス (株),⁴シャープ (株))
- P111 アスパラガスの早期定植における植穴形状の検討
○田口巧¹・高田敦之²・加藤綾夏³・長山弥生³・小澤真央³・津田溪子¹・松永邦則⁴・元木悟³
(¹明治大院農学研究科,²神奈川農技セ,³明治大農学部,⁴パイオニアエコサイエンス (株))
- P112 畝の高さ, 定植方法および培土の違いがアスパラガスの収量に及ぼす影響
○加藤綾夏¹・田口巧²・津田溪子²・長山弥生¹・小澤真央¹・田中修平¹・甲斐貴光³・元木悟¹
(¹明治大農学部,²明治大院農学研究科,³明治大黒川農場)
- P113 穿孔暗渠機「カットドレーン」によるアスパラガス圃場の排水性改善効果
○酒井浩晃¹・鮎沢純子¹・田中典子²・齋藤龍司³・古田岳¹・佐藤強¹ (¹長野野菜花き試,²北信農改普セ,³長野農技課)
- P114 葉ネギの加工業務用栽培における刈取り高さがその後の再生に及ぼす影響
○植田舞世¹・松崎朝浩²・小川彰子¹ (¹香川農試,²香川農業革新支援セ)
- P115 葉ネギの加工業務用栽培における収穫量の推定とその後の再生
○松崎朝浩^{1,2}・植田舞世² (¹香川農業革新支援セ,²香川農試)

- P116 濃緑色葉ネギ品種の特性を活かした夏期における積極的多灌水栽培
○藤井宏栄・渡辺卓弘・西田美沙子・重藤裕司（山口農林総技セ）
- P117 宮城県のタマネギ秋まき栽培と春まき栽培を組み合わせた6～7月連続収穫
○澤里昭寿・高橋勇人・山村真弓（宮城農園研）
- P118 秋田県における春まきタマネギの無マルチ栽培の生育特性
○本庄求・武田悟・村上章・佐々木文武（秋田農試）
- P119 長野県におけるタマネギの春播き栽培の検討
○小松和彦（長野野菜花き試）
- P120 ワサビ‘真妻’と‘伊づま’の内部形態の比較
○曾根良輔¹・久松奨²・切岩祥和^{1,2}・鈴木克己¹（¹静岡大農学部,²静岡農林技研伊豆農研セ）
- P121 開花からの温度条件がワサビ胚の成熟に及ぼす影響
○馬場富二夫・久松奨・稲葉善太郎（静岡農林研伊豆農研セ）
- P122 施設園芸生産者におけるワサビメリクロン株からの二次苗生産
○稲葉善太郎・久松奨・馬場富二夫・西島卓也（静岡農林研伊豆農研セ）
- P123 ワサビ超促成栽培における保温開始時期が生育・収量に及ぼす影響（第3報）
○日高輝雄・重藤祐司（山口農林総技セ）
- P124 キャベツの株張り判定における画像解析処理ソフト「Image J」の利用
○柴戸靖志・栃原美咲（福岡農林試豊前）
- P125 ドローン空撮画像解析によるキャベツ圃場の生育診断技術の開発
○栃原美咲¹・濱侃²・田中圭³・近藤昭彦²・鶴崎幸⁴・池上秀利¹・柴戸靖志¹
（¹福岡農林試豊前,²千葉大環境リモセン研セ,³日本地図セ,⁴福岡農林試資源セ）
- P126 元素別イオンビーム照射によるシュンギクおよびコマツナの突然変異誘発率
○木之瀬翔¹・細口智椰¹・高倉慧人¹・成瀬和子²・西川浩二²・八幡昌紀¹・下川卓志³・富永晃好¹
（¹静岡大農学部,²静岡大技術部,³放医研）
- P127 ブロッコリーにおけるアスパラガス新栽培法専用ホーラーを利用した深植え定植が形態に及ぼす影響
○肌野宝星¹・塩澤樹花²・元木悟²（¹明治大院農学研究科,²明治大農学部）
- P128 早期収穫によるミニハナヤサイの収量、成分および食味に与える影響
○加藤一幾¹・大木啓太²・立澤文見²・折笠貴寛²・松嶋卯月²・岡田益己³
（¹東北大院農学研究科,²岩手大農学部,³岩手大三陸復興・地域創生推進機構）
- P129 からし菜の栽培時期の違いが生育、シニグリンおよびAITC含量に及ぼす影響
玉城盛俊¹・○棚原尚哉²・石川千秋³・澤井祐典³（¹沖縄県庁,²沖農研セ,³九農研セ）
- P130 量的培養液管理法を用いて養液栽培で育てたホウレンソウの葉および培養液硝酸イオン濃度の変動
○鈴木茂敏・百瀬陽介・山梨敏也（名城大農学部）
- P131 遮光条件が初夏どりホウレンソウのルテイン含有量に及ぼす影響
○尾形和磨・鹿野弘・山村真弓（宮城農園研）
- P132 ドライフォグ噴霧養液栽培における葉菜類の成長生理
○河島大樹¹・石川陽子²・金地通生¹（¹神戸大院農学研究科,²神戸大農学部）
- P133 Recovery of autotoxicity in lettuce by electro-degradation
○Talukder Md. Raihan・Asaduzzaman Md.・田中秀幸・浅尾俊樹（島根大生物資源科学部）
- P134 アルミ遮熱シートを用いた簡易型植物工場の熱負荷シミュレーション
橋田祥子¹・矢田祐介¹・湯川敦之²・○河鱈実之¹（¹東京大農学生命科学研究科,²プランツラボラトリー（株））
- P135 異なる光強度がオタネニンジンの生育および光合成速度に及ぼす影響
○王啓陽¹・黒沼尊紀²・安藤匡哉²・新藤聡²・渡辺均²（¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フィールド科セ）
- P136 エダマメセル苗の定植ステージおよび直まき栽培が生育および呈味成分に及ぼす影響
○木下沙也佳・野口貴・沼尻勝人・海保富士男（東京農林総合研セ）
- P137 高温条件下におけるエンドウの発芽率の品種間差異
○田中寿弥（和歌山農試暖園セ）
- P138 ツルムラサキの種子発芽におけるフィトクロムの関与
○増田順一郎¹・高松昇平¹・比良松道一²・尾崎行生³（¹宮崎大農学部,²九州大決断科学セ,³九州大院農学研究科）
- P139 数種野菜における慣行栽培と自然栽培の収穫物比較 —2017年単年度試験結果—
○実山豊・塩越美咲・市来彩音・星原悠希・志村華子・鈴木卓（北海道大院農学研究科）
- P140 薬用作物ヤマトトウキ (*Angelica acutiloba*) の葉収穫部位が根重に及ぼす影響
○米田健一（奈良農研セ）

- P141 レッドビート品種‘デトロイト・ダークレッド’における周年栽培の可能性
 榎林雅貴¹・加藤円佳¹・○伊藤あい¹・肌野宝星²・渡萌恵^{1,3}・元木悟¹
 (1 明治大農学部, 2 明治大院農学研究科, 3 (株) AOB 慧央グループ)
- P142 レンコンの茎頂培養による増殖手法の開発
 堀井学・○大寺宇織・八城和敏 (茨城農総セ生工研)
- P143 単為結果誘導二倍体イチゴにおける果実の発達と植物ホルモン生合成遺伝子の発現解析
 ○中村郁子・石井ひかり・土屋瑠唯・嶋田幸久 (横浜市大木原生研)
- P144 草生栽培がトマトの糖代謝酵素遺伝子群に及ぼす影響
 ○徐啓聡・徐会連・張峰・孔徳強・魏緒鎮 (自然農法国際研究開発セ)
- P145 草生栽培がトマトの抗酸化酵素遺伝子に及ぼす影響と品種間差
 ○徐会連・徐啓聡・張峰・孔徳強・魏緒鎮 (自然農法国際研究開発セ)
- P146 準同質遺伝子系統を利用したトマト第3染色体に座乗する開花時期と発芽時期に関わる QTL の同定
 ○中野玄^{1,2}・高畑健¹・峯洋子¹・杉山信男¹ (1 東京農大農学部, 2 日本学術振興会特別研究員 DC)
- P147 千曲川・信濃川流域在来トウガラシ‘ぼたんこしょう’系統群の DNA 多型解析による類縁関係の類推
 ○車田翔平¹・根本和洋²・南峰夫³・松島憲一² (1 信州大院総合理工学研究科, 2 信州大学術研究院 (農), 3 信州大農学部)
- P148 トウガラシ果皮における高カプサイシンノイド濃度に関する遺伝子発現解析
 ○綿地真友子・後藤丹十郎・安場健一郎・吉田裕一・田中義行 (岡山大院環境生命科学科)
- P149 メロン「イバラキング」のヒルネット発生に関する遺伝解析
 Chen, Ruikun・○葛谷真輝・八城和敏 (茨城農総セ生工研)
- P150 食用アスパラガスとハマタマボウキを用いた茎枯病菌感染初期におけるトランスクリプトームの動態と遺伝的変異
 ○菅野明¹・アブデルラーマンモスタファ¹・三苫舞¹・池内隆夫²・森充隆²・村上恭子²・尾崎行生³・松元賢⁴・
 浦上敦子⁵ (1 東北大院生命科学研究所, 2 香川農試, 3 九州大院農学研究科, 4 九州大熱研究セ, 5 農研機構野菜花き部門)
- P151 タマネギのりん茎肥大にともなう AcFT 遺伝子の発現変動
 ○池田裕樹^{1,2}・塚崎光¹ (1 農研機構東北農研, 2 宇都宮大農学部)

花 き

- P152 GM 作物拡散防止技術の開発を目的としたタバコにおける RNA 依存型 DNA メチル化の誘導
 ○室井達哉・鈴木栄 (東京農工大農学部)
- P153 ボタンにおける RAPD マーカーを用いた実用的な品種識別法について
 ○持田耕平^{1,2}・加古哲也^{1,2}・杉山万里²・中務明³・小林伸雄³
 (1 鳥取大院連合農学研究科, 2 鳥根農技セ, 3 鳥根大生物資源科学部)
- P154 葉緑体 SSR マーカーによるガクアジサイの遺伝的多様性解析
 ○山本裕和¹・宮下将昇²・船橋咲子²・川久保美瑠²・山本将³・半田高²
 (1 明治大院農学研究科, 2 明治大農学部, 3 明治大研究・知財戦略機構)
- P155 マーガレットとローダンセマムとの雑種個体における雑種識別可能な SCAR マーカーの開発
 ○武藤貴大^{1,2}・黒沼尊紀³・安藤匡哉³・渡辺均³・勝岡弘幸⁴・稲葉善太郎⁴
 (1 静岡西部農林事務所, 2 千葉大院園芸学研究科, 3 千葉大環境健康フィールド科学セ, 4 静岡農林研伊豆農研セ)
- P156 カーネーションの開花期に関する QTL 解析
 ○八木雅史¹・白澤健太²・平川英樹²・磯部祥子²・松野純子³・棚瀬幸司¹・小野崎隆¹・山口博康¹
 (1 農研機構野菜花き部門, 2 かずさ DNA 研, 3 愛知農総試)
- P157 キク矮化ウイルス抵抗性小ギク品種の交配後代からの抵抗性中間母本の作出
 ○虎太有里¹・浅野峻介¹・仲照史^{1,3}・芳田侃大¹・印田清秀¹・松下陽介²
 (1 奈良農研セ, 2 農研機構野菜花き部門, 3 奈良県農業水産振興課)
- P158 元素別イオンビーム照射によるガーベラの突然変異誘発率
 ○細口知椰¹・木之瀬翔¹・高倉慧人¹・成瀬和子²・西川浩二²・八幡昌紀¹・下川卓志³・富永晃好¹
 (1 静岡大農学部, 2 静岡大技術部, 3 放医研)
- P159 オリザリン処理により作出したスターチス・シヌアータ四倍体の特徴付け
 ○森志郎¹・桑原彩乃¹・白野祐里奈¹・村田奈芳²・杉山慶太²・福島明日香³・八幡昌紀³
 (1 酪農学園大農食環境学群, 2 農研機構北農研, 3 静岡大農学部)
- P160 八重咲きキュリ‘ダブリン’と原品種‘イエローウィーン’の花器官の形態および遺伝子発現様相の比較
 北村嘉邦・○深澤拓也 (信州大農学部)

- P161 常緑性ツツジと落葉性キレンゲツツジとの亜属間交配で得られた実生の黄色花卉退色化要因の解明（第8報）ツツジ亜属内の CCD4 遺伝子の相同性およびイントロンサイズの比較
○嬉野健次・伊禮風沙（琉球大農学部）
- P162 花のアントシアニン含量が増加した芳香シクラメン変異体の解析
○秋田祐介¹・呉紅松¹・中山真義²・石坂宏^{3,4}
（¹埼玉大院工学研究科,²農研機構野菜花き部門,³埼玉農総研セ・園研,⁴現：埼玉農技研セ）
- P163 カーネーション「ミニティアラシリーズ」におけるフラボノイド生合成関連遺伝子発現の品種間差異
○杉原寛章¹・森本隼人²・鳴海貴子^{1,2}・高村武二郎^{1,2}・深井誠一^{1,2}（¹香川大院農学研究科,²愛媛大院農学研究科）
- P164 ダンギクの乾燥耐性の地理的変異
○安藤匡哉・黒沼尊紀・渡辺均（千葉大環境健康フィールド科セ）
- P165 トルコギキョウ花卉サイズの品種間差と摘蕾の効果について
○川勝恭子¹・今村仁²・牛尾亜由子¹・中野善公¹・福田直子¹（¹農研機構野菜花き部門,²農研機構九沖農研）
- P166 夏季高温期の間欠冷蔵処理がエラチオール・ペゴニアの開花に至るまでの成長に及ぼす影響
○中島拓^{1,2}・後藤丹十郎²・松浦恭和³・森泉³・加藤正広¹（¹千葉農林総研セ,²岡山大院環境生命科学研究所,³岡山大植物研）
- P167 四季咲き性の程度が異なるアジサイの品種間での出蕾時期の違い
○川西陽子¹・北村嘉邦²（¹信州大院総合理工学研究科,²信州大農学部）
- P168 キクにおける EOD-heating 処理時の光量条件の違いが開花に及ぼす影響
○道園美弦（農研機構野菜花き部門）
- P169 暖地における秋ギク‘神馬’の花芽分化期への EOD-heating 処理が開花および切り花品質に及ぼす影響
○久村麻子¹・諸岡淳司¹・道園美弦²（¹長崎農技開セ,²農研機構野菜花き部門）
- P170 寒冷地における低温期の EOD-heating 処理を用いた変夜温管理がスプレーカーネーションの開花、収量および切り花品質に及ぼす影響
○佐々木厚¹・山口義昭²・足立陽子¹・津田花愛¹・山村真弓¹・道園美弦³
（¹宮城農園総研,²宮城病害虫防除所,³農研機構野菜花き部門）
- P171 暖地カーネーション栽培における夏季夜間短時間冷房が収穫初期の切り花品質に及ぼす影響
○東浦優^{1,2}・道園美弦³・山中正仁^{2,4}（¹兵庫農技総セ淡路,²神戸大院農学研究科,³農研機構野菜花き部門,⁴兵庫農技総セ）
- P172 シンテッポウユリ品種‘鳥巢の白蕾’の平坦における作型開発
○高取由佳¹・岩井加奈絵¹・徳永敦子^{1,3}・千綿龍志²（¹佐賀杵島農改普セ,²佐賀東松浦農改普セ,³佐賀農大）
- P173 秋出荷するトルコギキョウの発蕾および切り花形質に及ぼす本葉2対展開苗に対する2週間の温度の影響
○福島啓吾¹・梶原真二¹・石倉聡¹・時安美奈¹・後藤丹十郎²・福田直子³
（¹広島総研農技セ,²岡山大院環境生命科学研究所,³農研機構野菜花き部門）
- P174 仕立て方法がダリアの露芯花の季節変動に及ぼす影響
○後藤丹十郎・箕浦彰子・Nguyen, Thi Cam・田中義行・安場健一郎・吉田裕一（岡山大院環境生命科学研究所）
- P175 隠岐の花トウテイラン鉢物の開花時期および草姿に及ぼす摘心位置の影響
○加古哲也^{1,2}・持田耕平^{1,2}・神門卓巳²・小林伸雄³（¹鳥取大院連合農学研究科,²島根農技セ,³島根大生物資源科学部）
- P176 スイートピーへの養液栽培適用性の検討
○柳下良美・勝間田やよい・栢原知子（神奈川農技セ）
- P177 トルコギキョウにおけるチップバーン発生の品種間差
○黒沼尊紀¹・渡邊勇暁²・安藤匡哉¹・渡辺均¹（¹千葉大環境健康フィールド科セ,²千葉大園芸学部）
- P178 宿根草リンドウのリン酸減肥栽培
○菊地淑子（岩手農研セ）
- P179 小ギクの短期貯蔵に関する研究
○宮坂昌実（長野野菜花き試）
- P180 バラ切り花の周期的花卉成長と光による開花速度制御の取り組み
堀部貴紀¹・河合美旺¹・倉知優希¹・篠田知希¹・堀江果純¹・渡邊結圭¹・山田邦夫²・○牧田真歩¹
（¹中部大応用生物学部,²岐阜大応用生物科学部）
- P181 チューリップ花被の老化過程における網羅的遺伝子発現解析
○渋谷健市・望月寛子（農研機構野菜花き部門）
- P182 糖添加処理を前提とした早期採花がスイートピー切り花の花の日持ちに及ぼす影響
○廣瀬徹¹・金枝怜¹・山本将²・半田高³（¹明治大院農学研究科,²明治大研究・知財戦略機構,³明治大農学部）
- P183 Floral scent profiling of wild chrysanthemum species using HS-SPME/GC-MS
○康承源¹・Lee, Gungpyo²（¹筑波大生命環境系,²Chung-Ang University）

利 用

- P184 視空間認知機能の改善を図る園芸療法プログラムの検討
○三田清華・細川宗孝・林孝洋（近畿大院農学研究科）
- P185 オンラインアンケートを用いた切り花購入に関する意識調査
○高嶋藍莉・岩崎寛（千葉大院園芸学研究科）
- P186 栽培時の光強度がスイートバジル貯蔵時の低温障害発生に及ぼす影響
○野口有里紗（東京農大農学部）
- P187 セイヨウアブラナ (*Brassica napus* L.) の葉茎菜における品種の違いが貯蔵中の品質に及ぼす影響
○高橋真帆¹・柘植一希²・肌野宝星²・元木悟¹（¹ 明治大農学部,² 明治大院農学研究科）
- P188 メロン果実における完全長 cDNA 配列の解析
○島田浩平・岡本健・中野龍平・久保康隆・牛島幸一郎（岡山大院環境生命科学研究所）
- P189 トマトの低温迫熟で誘導される遺伝子群と異常食感の関係
○帰山えり子¹・上吉原裕亮²・水野真二²・渡辺慶一^{1,2}・立石亮^{1,2}（¹ 日本大院生物資源科学研究科,² 日本大生物資源科学部）
- P190 リンゴおよびナシ幼果に存在するグルコシルセラミドの含有量と構造の解明
○長田恭一¹・島田実咲^{1,2}・松本和浩^{2,3}・田村文男⁴（¹ 明治大農学部,² 静岡大農学部,³ 弘前大農生学部,⁴ 鳥取大農学部）
- P191 Effect of an ethylene inhibitor, 1-methylcyclopropene (1-MCP), on aroma volatile biosynthesis in Chinese pear ‘Yali’
○Azimi, A¹・Mitalo, Witere Oscar¹・近藤憂紀¹・土佐康彰¹・常盤淑玲¹・大地菜摘²・大槻巧²・Galis, Ivan¹・中野龍平^{1,2}・牛島幸一郎^{1,2}・久保康隆^{1,2}（¹ 岡山大院環境生命科学研究所,² 岡山大農学部）
- P192 The expression analysis of carotenoid biosynthetic genes in mango during fruit maturation
○Yungyuen, Witchulada^{2,3}・Wo, Thithuong¹・Shoichi, Eguchi²・Gang, Ma²・Lancui, Zhang²・Jitareerat, Pongphen¹・Uthairatanakij, Apiradee¹・Masaya, Kato²
（¹ King Mongkut’s University of Technology Thonburi,² 静岡大農学部,³ 岐阜大院連合農学研究科）
- P193 ノビレチン高含有カンキツ果実におけるフラボノイド集積および関連遺伝子の発現変動
○瀬岡真緒¹・馬剛²・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・吉岡照高³・太田智³・加藤雅也^{1,2}
（¹ 静岡大院総合科学技術研究科,² 静岡大農学部,³ 農研機構果樹茶部門）
- P194 ウンシュウミカン果実におけるカロテノイド代謝に及ぼすアブシジン酸処理の影響
○古屋拓真¹・馬剛²・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・松本光³・加藤雅也^{1,2}
（¹ 静岡大院総合科学技術研究科,² 静岡大農学部,³ 農研機構果樹茶部門）
- P195 ジベレリンとプロヒドロジャスモンを散布したウンシュウミカン果実におけるカロテノイド代謝に及ぼす植物ホルモン処理の影響
○久高凜¹・古屋拓真¹・馬剛²・張嵐翠²・山脇和樹^{1,2}・松本光³・加藤雅也^{1,2}
（¹ 静岡大総合科学技術研究科,² 静岡大農学部,³ 農研機構果樹茶部門）
- P196 収穫後の近赤外光照射がユズの貯蔵性に及ぼす影響
○野村朋江・政岡由紀・宮崎清宏（高知農技セ）
- P197 海上輸送による東南アジアへのモモ輸出促進に向けた国内保冷管理の効果
○手塚誉裕・加藤治・小林和司（山梨果樹試）
- P198 短期的な貯蔵における温度条件がモモ果実の香り生成に与える影響
○鈴木啓亮¹・八重垣英明²・瀬古沢由彦³・菅谷純子³
（¹ 筑波大院生命環境科学研究科,² 農研機構果樹茶部門,³ 筑波大生命環境系）